

# 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況 ( 連 結 )

平成 17 年 7 月 21 日

上場会社名 オンキヨー株式会社 ( URL http://www.jp.onkyo.com/ )  
 コード番号 6729  
 代表者 取締役社長 氏名 大舘 直人  
 問合せ先責任者 取締役執行役員経営企画室長 氏名 岡谷 茂美

上場取引所 JASDAQ  
 本社所在都道府県 大阪府  
 TEL (072) 831 - 8001

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

## 2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

### ( 1 ) 売上高 (又はこれに相当する事項)

	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	9,554	(11.0)
平成17年3月期第1四半期	8,606	( 7.4)
(参考)平成17年3月期	44,424	( 1.0)

(注) 売上高の数値は監査法人による監査を受けておりません。

#### [ 売上高に関する補足説明 ]

当第 1 四半期の売上高は、948 百万円増収 ( 前年同期比 11.0% 増 ) の 9,554 百万円となりました。

国内市場におきましては、フルモデルチェンジして導入した INTEC シリーズが市場で非常に高い評価を受け、高価格帯商品レンジで予定以上に売上貢献があったものの、普及価格帯商品レンジでは、デジタル家電の急激な低価格化と同様の低価格傾向が進行する中、売上が伸び悩み前年同期比 299 百万円の減収となりました。

一方、海外市場におきましては、コンシューマーエレクトロニクス製品の順調な新製品投入により、ホームシアター製品を中心とする海外での売上が順調に推移し、特に米国市場においてホームシアターシステム (HTiB) の好調な売上に牽引され、前年同期比 1,095 百万円の大幅な売上増加となりました。これに加えて、昨年度設立した中国の販売子会社 (上海安橋国際貿易有限公司)、中国の製造子会社 (上海恩橋電子有限公司) 及び欧州の販売子会社 (ONKYO EUROPE ELECTRONICS GMBH) においても、順調に売上が推移し、それぞれ前年同期比増収となっております。

### ( 2 ) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象 該当事項はありません。

## 3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	20,000	700	450	21	71
通期	47,000	700	400	19	29

#### [ 業績予想について ]

業績予想に修正はありません。

#### [ 業績等の予想に関する注意事項 ]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。